

第2章 暴力行為

昭和57年度より、公立中学校、高等学校における「校内暴力」（学校生活に起因して起こった暴力行為であり、対教師暴力、生徒間暴力、器物損壊の三形態がある）の状況について調査を行ってきた。

また、平成9年度から、小学校も対象に加えるとともに、「暴力行為」の発生状況について次のような方法で調査することとした。

- (1) 「暴力行為」とは、「自校の児童生徒が起こした暴力行為」を指すものとし、「対教師暴力」「生徒間暴力」（何らかの人間関係がある児童生徒同士の暴力行為に限る）「対人暴力」（対教師暴力、生徒間暴力を除く）、学校の施設・設備等の「器物損壊」の四形態に分類する。

なお、本調査においては、次のようなもの及び内容、程度等がそれを上回るようなものを対象としている。

「対教師暴力」の例

・教師の胸ぐらをつかんだ ・教師めがけて椅子を投げつけた ・教師に故意に怪我を負わせた

「生徒間暴力」の例

・中学3年の生徒と、同じ中学校の1年の生徒がささいなことではけんかとなり、一方が怪我をした

・高校1年の生徒が、中学校時代の部活の後輩である中学3年の生徒に対し計画的に暴行を加えた

「対人暴力」の例

・偶然通りかかった他校の見知らぬ生徒と口論になり、殴打の末怪我を負わせた

・金品を奪うことを計画し、通行人に暴行を加えた ・卒業式で来賓を足蹴りにした

「器物損壊」の例

・トイレのドアを故意に損傷させた ・補修を要する落書きをした

・学校で飼育している動物を故意に傷つけた

- (2) 暴力行為の発生を「学校内」「学校外」別に調査した。（「器物損壊」は「学校内」で起きた場合のみ）

- 1 「学校内」で起きた暴力行為とは以下のものをいう。

校内で起きた暴力行為（年末年始の休業日など学校としての教育活動が行われていない日・時間帯に起きた場合を除く）

教育課程に基づく校外活動（修学旅行、遠足、社会体験活動等）中に起きた暴力行為

校外での部活動中に起きた暴力行為

通常の時間帯、通学路での登下校中（学用品の購入、工事現場の迂回など、合理的な理由による寄り道や回り道をした場合を含む）に起きた暴力行為

- 2 「学校外」で起きた暴力行為とは、1以外の場合をいう。

以上のように、平成9年度からは調査方法等を改めたため、それ以前との単純な比較を行うことはできない。

1. 暴力行為の状況

(1) 暴力行為の発生状況

暴力行為（対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力及び器物損壊を合わせたもの）は、小学校で1,393件（前年度比237件減）、中学校で26,295件（前年度比3,093件減）、高等学校で6,077件（前年度比1,136件減）発生しており、小・中・高等学校とも減少している。

発生学校数は、小学校が学校内で548校、学校外で123校、中学校が学校内で3,317校、学校外で1,808校、高等学校が学校内で1,809校、学校外で797校となっている。

（表2 - 1）暴力行為の発生状況

（合計）

区分	公立学校総数（校）	発生学校数				発生件数（件）				
		学校内	発生率（％）	学校外	発生率（％）	学校内	増減率（％）	学校外	増減率（％）	計
9年度	38,814	5,212	13.4	2,801	7.2	23,621	-	4,905	-	28,526
10年度	38,708	5,965	15.4	3,150	8.1	29,671	25.6	5,561	13.4	35,232
11年度	38,565	6,056	15.7	3,283	8.5	31,055	4.7	5,523	0.7	36,578
12年度	38,459	6,173	16.1	3,328	8.7	34,595	11.4	5,779	4.6	40,374
13年度	38,294	5,962	15.6	3,047	8.0	33,130	4.2	5,101	11.7	38,231
14年度	38,088	5,674	14.9	2,728	7.2	29,454	11.1	4,311	15.5	33,765

（小学校）

区分	公立学校総数（校）	発生学校数				発生件数（件）				
		学校内	発生率（％）	学校外	発生率（％）	学校内	増減率（％）	学校外	増減率（％）	計
9年度	24,132	546	2.3	95	0.4	1,304	-	128	-	1,432
10年度	24,051	557	2.3	117	0.5	1,528	17.2	178	39.1	1,706
11年度	23,944	565	2.4	108	0.5	1,509	1.2	159	10.7	1,668
12年度	23,861	523	2.2	115	0.5	1,331	11.8	152	4.4	1,483
13年度	23,719	532	2.2	115	0.5	1,465	10.1	165	8.6	1,630
14年度	23,560	548	2.3	123	0.5	1,253	14.5	140	15.2	1,393

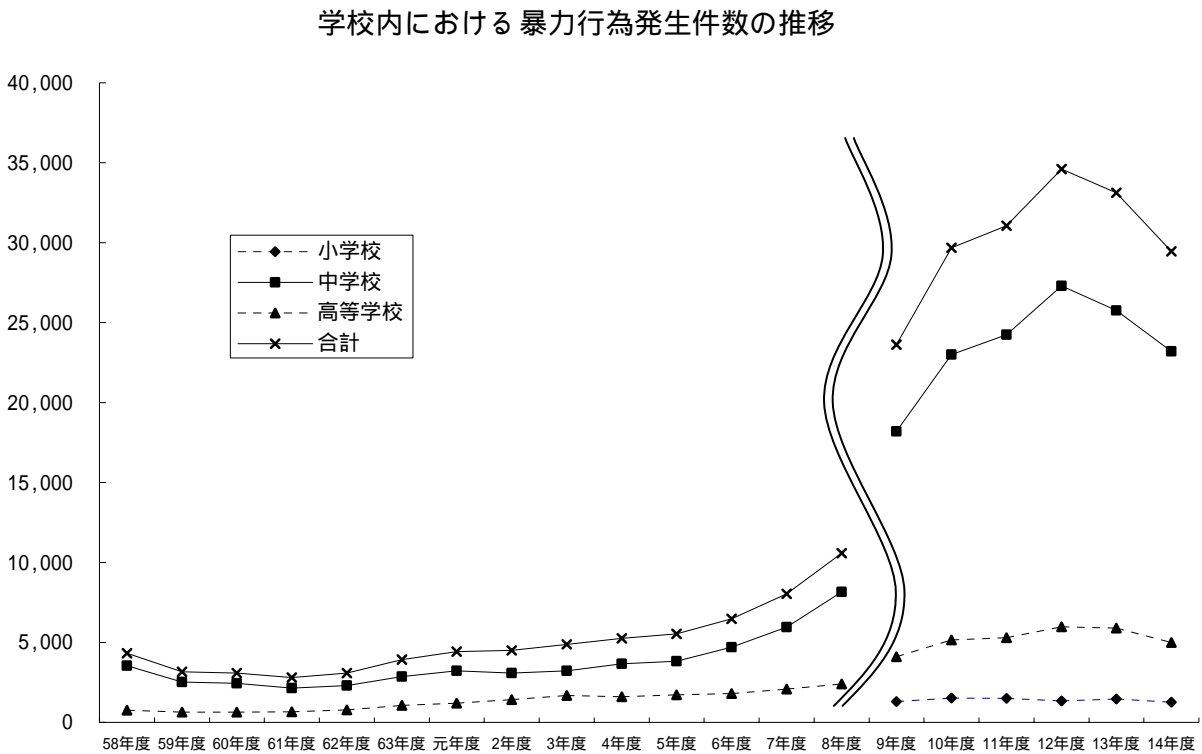
（中学校）

区分	公立学校総数（校）	発生学校数				発生件数（件）				
		学校内	発生率（％）	学校外	発生率（％）	学校内	増減率（％）	学校外	増減率（％）	計
9年度	10,518	3,147	29.9	1,774	16.9	18,209	-	3,376	-	21,585
10年度	10,497	3,599	34.3	2,001	19.1	22,991	26.3	3,792	12.3	26,783
11年度	10,473	3,761	35.9	2,104	20.1	24,246	5.5	3,831	1.0	28,077
12年度	10,453	3,715	35.5	2,145	20.5	27,293	12.6	3,992	4.2	31,285
13年度	10,429	3,516	33.7	1,978	19.0	25,769	5.6	3,619	9.3	29,388
14年度	10,392	3,317	31.9	1,808	17.4	23,199	10.0	3,096	14.5	26,295

（高等学校）

区分	公立学校総数（校）	発生学校数				発生件数（件）				
		学校内	発生率（％）	学校外	発生率（％）	学校内	増減率（％）	学校外	増減率（％）	計
9年度	4,164	1,519	36.5	932	22.4	4,108	-	1,401	-	5,509
10年度	4,160	1,809	43.5	1,032	24.8	5,152	25.4	1,591	13.6	6,743
11年度	4,148	1,730	41.7	1,071	25.8	5,300	2.9	1,533	3.6	6,833
12年度	4,145	1,935	46.7	1,068	25.8	5,971	12.7	1,635	6.7	7,606
13年度	4,146	1,914	46.2	954	23.0	5,896	1.3	1,317	19.4	7,213
14年度	4,136	1,809	43.7	797	19.3	5,002	15.2	1,075	18.4	6,077

(図 2 - 1) 学校内における暴力行為発生件数の推移



	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
小学校														
中学校	3,547	2,518	2,441	2,148	2,297	2,858	3,222	3,090	3,217	3,666	3,820	4,693	5,954	8,169
高等学校	768	647	642	653	774	1,055	1,194	1,419	1,673	1,594	1,725	1,791	2,077	2,406
合計	4,315	3,165	3,083	2,801	3,071	3,913	4,416	4,509	4,890	5,260	5,545	6,484	8,031	10,575

	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
小学校	1,304	1,528	1,509	1,331	1,465	1,253
中学校	18,209	22,991	24,246	27,293	25,769	23,199
高等学校	4,108	5,152	5,300	5,971	5,896	5,002
合計	23,621	29,671	31,055	34,595	33,130	29,454

注) 平成8年度までは「校内暴力」の状況についての調査である。

(参考) 暴力行為の発生件数の比較 (四形態別)

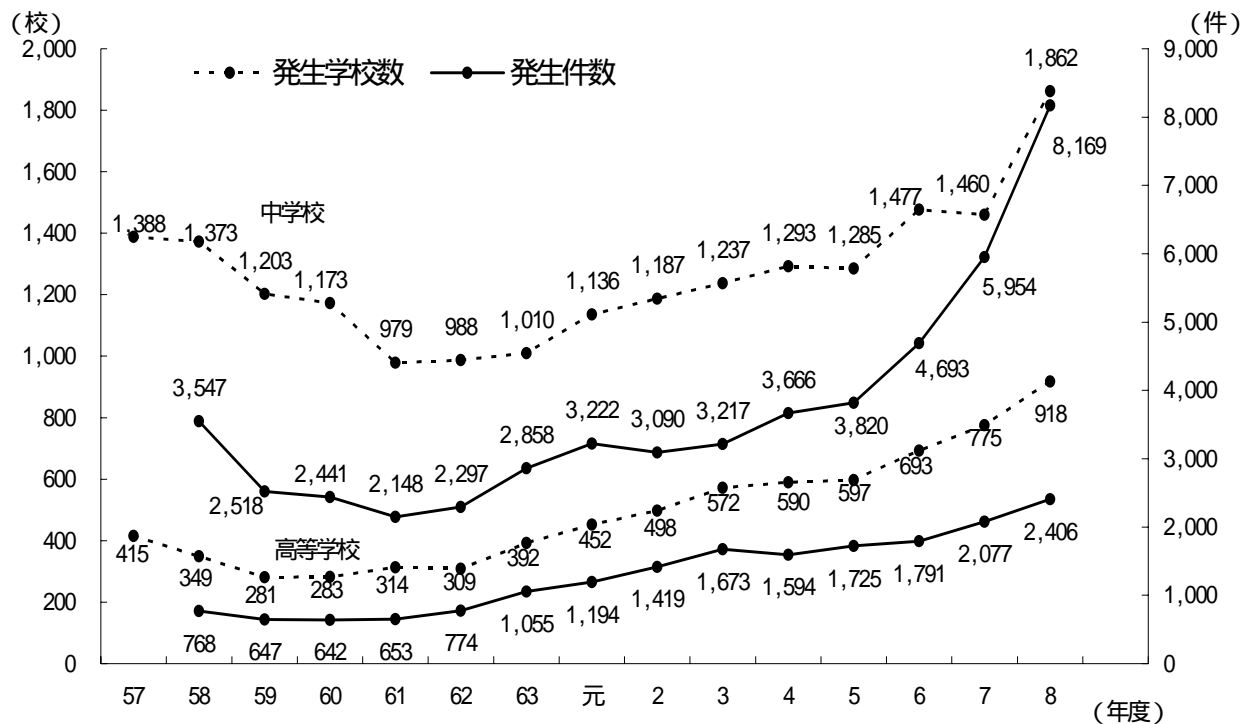
学校内では、生徒間暴力が14,075件 (前年度比10.0%減) と最も多く、次に器物損壊、対教師暴力となっており、学校外においても、生徒間暴力が2,862件 (前年度比16.8%減) と最も多い。

形態		小学校			中学校			高等学校			合計		
		学校内	学校外	計	学校内	学校外	計	学校内	学校外	計	学校内	学校外	計
対教師暴力	発生件数	182	2	184	3,912	45	3,957	694	21	715	4,788	68	4,856
	構成比 (%)	14.5	1.4	13.2	16.9	1.5	15.0	13.9	2.0	11.8	16.3	1.6	14.4
生徒間暴力	発生件数	647	89	736	10,479	2,081	12,560	2,949	692	3,641	14,075	2,862	16,937
	構成比 (%)	51.6	63.6	52.8	45.2	67.2	47.8	59.0	64.4	59.9	47.8	66.4	50.2
対人暴力	発生件数	20	49	69	116	970	1,086	55	362	417	191	1,381	1,572
	構成比 (%)	1.6	35.0	5.0	0.5	31.3	4.1	1.1	33.7	6.9	0.6	32.0	4.7
器物損壊	発生件数	404	-	404	8,692	-	8,692	1,304	-	1,304	10,400	-	10,400
	構成比 (%)	32.2	-	29.0	37.5	-	33.1	26.1	-	21.5	35.3	-	30.8
合計	発生件数	1,253	140	1,393	23,199	3,096	26,295	5,002	1,075	6,077	29,454	4,311	33,765
	構成比 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(参考)平成8年度までの校内暴力(「学校生活に起因して起こった暴力行為」であり,対教師暴力,生徒間暴力及び器物損壊を合わせたもの)の発生状況

区 分	中学校				高等学校			
	発生学校数	発生件数	公立学校総数	発生学校数の割合(%)	発生学校数	発生件数	公立学校総数	発生学校数の割合(%)
57年度	1,388	-	10,252	13.5	415	-	3,954	10.5
58年度	1,373	3,547	10,314	13.3	349	768	4,081	8.6
59年度	1,203	2,518	10,402	11.6	281	647	4,128	6.8
60年度	1,173	2,441	10,472	11.2	283	642	4,147	6.8
61年度	979	2,148	10,517	9.3	314	653	4,178	7.5
62年度	988	2,297	10,555	9.4	309	774	4,191	7.4
63年度	1,010	2,858	10,585	9.5	392	1,055	4,182	9.4
元年度	1,136	3,222	10,578	10.7	452	1,194	4,183	10.8
2年度	1,187	3,090	10,588	11.2	498	1,419	4,177	11.9
3年度	1,237	3,217	10,595	11.7	572	1,673	4,170	13.7
4年度	1,293	3,666	10,596	12.2	590	1,594	4,166	14.2
5年度	1,285	3,820	10,578	12.1	597	1,725	4,164	14.3
6年度	1,477	4,693	10,568	14.0	693	1,791	4,163	16.6
7年度	1,460	5,954	10,551	13.8	775	2,077	4,164	18.6
8年度	1,862	8,169	10,537	17.7	918	2,406	4,164	22.0

(グラフ) 校内暴力の発生学校数・発生件数



(2) 対教師暴力の発生状況

対教師暴力については、小学校で184件（前年度比28件減）、中学校で3,957件（前年度比415件減）、高等学校で715件（前年度比61件減）発生しており、小・中・高等学校とも減少している。

加害児童生徒数は、小学校で139人（前年度比10人増）、中学校で3,098人（前年度比472人減）、高等学校で772人（前年度比50人減）となっており、中・高等学校は減少しているが、小学校で増加している。

被害教師数は、小学校で176人（前年度比12人減）、中学校で3,794人（前年度比392人減）、高等学校で735人（前年度比70人減）で、小・中・高等学校とも減少している。

(表2 - 2) 対教師暴力の発生状況

(合計)

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童生徒数(人)	被害教師数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童生徒数(人)	被害教師数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童生徒数(人)	被害教師数(人)
9年度	1,519	3,697	-	3,289	3,494	57	56	-	81	73	3,753	-	3,370	3,567
10年度	1,784	4,398	19.0	3,812	3,957	64	76	35.7	81	85	4,474	19.2	3,893	4,042
11年度	1,886	4,877	10.9	4,221	4,559	87	94	23.7	123	120	4,971	11.1	4,344	4,679
12年度	2,172	5,696	16.8	4,725	5,252	77	82	12.8	98	110	5,778	16.2	4,823	5,362
13年度	2,050	5,285	7.2	4,448	5,093	69	75	8.5	73	86	5,360	7.2	4,521	5,179
14年度	1,928	4,788	9.4	3,925	4,626	60	68	9.3	84	79	4,856	9.4	4,009	4,705

(小学校)

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童数(人)	被害教師数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童数(人)	被害教師数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童数(人)	被害教師数(人)
9年度	109	193	-	153	156	0	0	-	0	0	193	-	153	156
10年度	103	192	0.5	137	144	2	3	-	5	3	195	1.0	142	147
11年度	90	161	16.1	125	131	0	0	-	0	0	161	17.4	125	131
12年度	88	204	26.7	122	174	1	1	-	1	1	205	27.3	123	175
13年度	98	210	2.9	127	186	2	2	100.0	2	2	212	3.4	129	188
14年度	107	182	13.3	137	174	2	2	0.0	2	2	184	13.2	139	176

(中学校)

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害教師数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害教師数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害教師数(人)
9年度	1,097	3,074	-	2,663	2,868	43	42	-	64	59	3,116	-	2,727	2,927
10年度	1,286	3,629	18.1	3,080	3,226	53	62	47.6	61	72	3,691	18.5	3,141	3,298
11年度	1,344	4,065	12.0	3,397	3,745	73	79	27.4	101	104	4,144	12.3	3,498	3,849
12年度	1,546	4,678	15.1	3,754	4,236	61	66	16.5	80	94	4,744	14.5	3,834	4,330
13年度	1,453	4,311	7.8	3,513	4,113	57	61	7.6	57	73	4,372	7.8	3,570	4,186
14年度	1,365	3,912	9.3	3,041	3,737	39	45	26.2	57	57	3,957	9.5	3,098	3,794

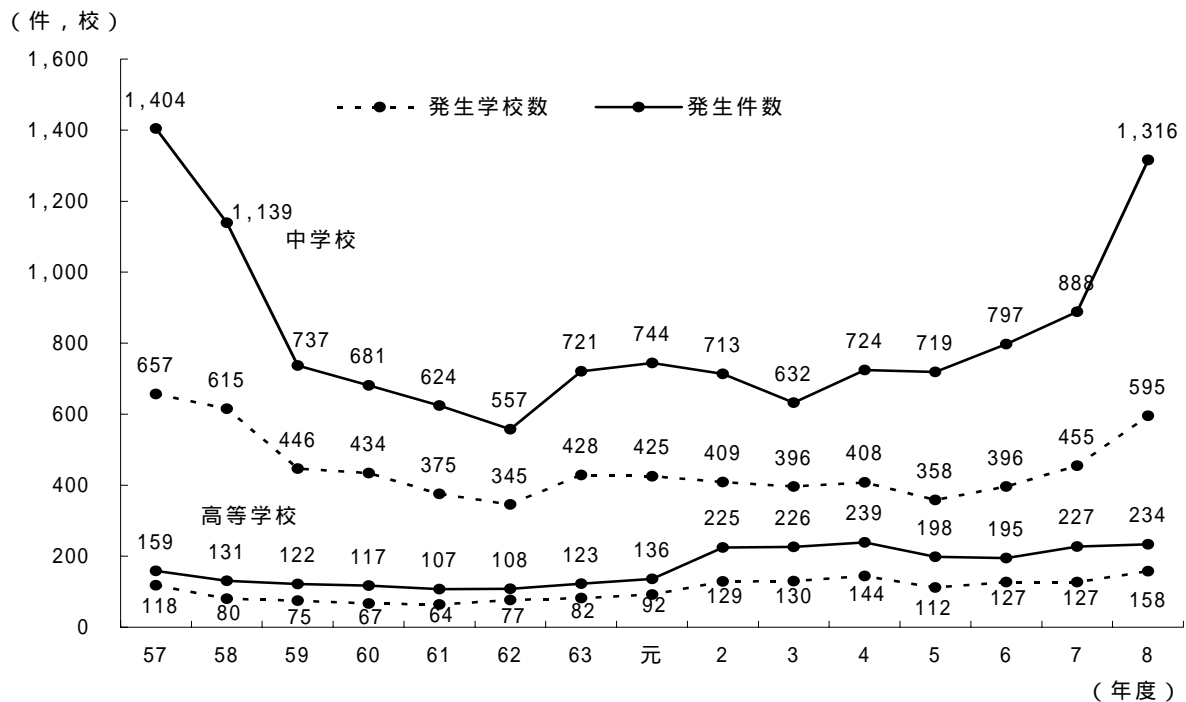
(高等学校)

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害教師数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害教師数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害教師数(人)
9年度	313	430	-	473	470	14	14	-	17	14	444	-	490	484
10年度	395	577	34.2	595	587	9	11	21.4	15	10	588	32.4	610	597
11年度	452	651	12.8	699	683	14	15	36.4	22	16	666	13.3	721	699
12年度	538	814	25.0	849	842	15	15	0.0	17	15	829	24.5	866	857
13年度	499	764	6.1	808	794	10	12	20.0	14	11	776	6.4	822	805
14年度	456	694	9.2	747	715	19	21	75.0	25	20	715	7.9	772	735

(参考) 8年度までの対教師暴力の発生状況

区 分	中学校				高等学校			
	発生学校数	発生件数	加害生徒数	被害教師数	発生学校数	発生件数	加害生徒数	被害教師数
57年度	657	1,404	2,810	1,715	118	159	238	165
58年度	615	1,139	2,030	1,440	80	131	173	146
59年度	446	737	1,343	923	75	122	182	131
60年度	434	681	1,237	909	67	117	178	125
61年度	375	624	1,058	838	64	107	137	116
62年度	345	557	886	693	77	108	137	122
63年度	428	721	1,079	915	82	123	187	147
元年度	425	744	1,014	872	92	136	191	149
2年度	409	713	995	890	129	225	257	263
3年度	396	632	922	753	130	226	279	228
4年度	408	724	977	882	144	239	277	244
5年度	358	719	1,003	898	112	198	217	207
6年度	396	797	931	940	127	195	207	202
7年度	455	888	1,001	1,036	127	227	236	220
8年度	595	1,316	1,431	1,402	158	234	256	244

(グラフ) 対教師暴力の発生状況



(3) 生徒間暴力の発生状況

生徒間暴力については、小学校で736件（前年度比164件減）、中学校で12,560件（前年度比1,511件減）、高等学校で3,641件（前年度比476件減）発生しており、小・中・高等学校とも減少している。

加害児童生徒数は、小学校で729人（前年度比127人減）、中学校で16,222人（前年度比2,629人減）、高等学校で5,774人（前年度比702人減）となっており、小・中・高等学校とも減少している。

被害児童生徒数は、小学校で819人（前年度比114人減）、中学校で13,369人（前年度比1,945人減）、高等学校で3,704人（前年度比416人減）で、小・中・高等学校とも減少している。

（表2 - 3）生徒間暴力の発生状況

（合計）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童生徒数(人)	被害児童生徒数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童生徒数(人)	被害児童生徒数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童生徒数(人)	被害児童生徒数(人)
9年度	3,907	12,353	-	16,762	13,175	1,958	3,143	-	6,709	4,275	15,496	-	23,471	17,450
10年度	4,383	14,716	19.1	19,526	15,584	2,199	3,672	16.8	7,228	4,514	18,388	18.7	26,754	20,098
11年度	4,525	15,181	3.2	20,078	16,163	2,257	3,688	0.4	7,403	4,763	18,869	2.6	27,481	20,926
12年度	4,824	16,825	10.8	21,828	17,880	2,461	3,926	6.5	7,887	5,104	20,751	10.0	29,715	22,984
13年度	4,486	15,647	7.0	19,487	16,099	2,194	3,441	12.4	6,696	4,268	19,088	8.0	26,183	20,367
14年度	4,320	14,075	10.0	17,225	14,434	1,943	2,862	16.8	5,500	3,458	16,937	11.3	22,725	17,892

（小学校）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童数(人)	被害児童数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童数(人)	被害児童数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害児童数(人)	被害児童数(人)
9年度	309	624	-	634	695	69	93	-	148	137	717	-	782	832
10年度	328	728	16.7	742	799	84	134	44.1	169	143	862	20.2	911	942
11年度	335	725	0.4	754	792	68	95	29.1	130	98	820	4.9	884	890
12年度	340	668	7.9	712	738	90	112	17.9	147	124	780	4.9	859	862
13年度	339	790	18.3	712	777	79	110	1.8	144	156	900	15.4	856	933
14年度	333	647	18.1	585	703	76	89	19.1	144	116	736	18.2	729	819

（中学校）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害生徒数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害生徒数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害生徒数(人)
9年度	2,344	8,873	-	11,620	9,542	1,247	2,186	-	4,707	3,039	11,059	-	16,327	12,581
10年度	2,575	10,655	20.1	13,479	11,223	1,412	2,564	17.3	5,126	3,281	13,219	19.5	18,605	14,504
11年度	2,736	11,105	4.2	14,161	12,064	1,468	2,587	0.9	5,359	3,521	13,692	3.6	19,520	15,585
12年度	2,899	12,519	12.7	15,415	13,520	1,608	2,738	5.8	5,627	3,683	15,257	11.4	21,042	17,203
13年度	2,662	11,595	7.4	13,936	12,145	1,462	2,476	9.6	4,915	3,169	14,071	7.8	18,851	15,314
14年度	2,576	10,479	9.6	12,215	10,730	1,330	2,081	16.0	4,007	2,639	12,560	10.7	16,222	13,369

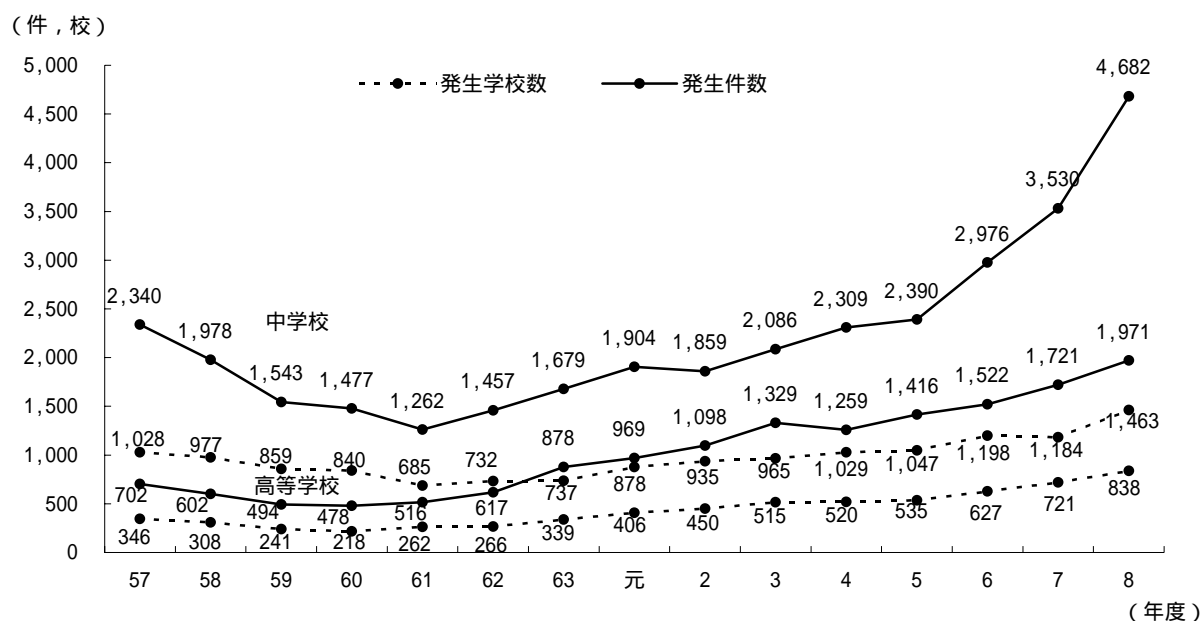
（高等学校）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害生徒数(人)	発生学校数(校)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害生徒数(人)	発生件数(件)	増減率(%)	加害生徒数(人)	被害生徒数(人)
9年度	1,254	2,856	-	4,508	2,938	642	864	-	1,854	1,099	3,720	-	6,362	4,037
10年度	1,480	3,333	16.7	5,305	3,562	703	974	12.7	1,933	1,090	4,307	15.8	7,238	4,652
11年度	1,454	3,351	0.5	5,163	3,307	721	1,006	3.3	1,914	1,144	4,357	1.2	7,077	4,451
12年度	1,585	3,638	8.6	5,701	3,622	763	1,076	7.0	2,113	1,297	4,714	8.2	7,814	4,919
13年度	1,485	3,262	10.3	4,839	3,177	653	855	20.5	1,637	943	4,117	12.7	6,476	4,120
14年度	1,411	2,949	9.6	4,425	3,001	537	692	19.1	1,349	703	3,641	11.6	5,774	3,704

(参考) 平成8年度までの生徒間暴力の発生状況

区 分	中学校				高等学校			
	発生学校数	発生件数	加害生徒数	被害生徒数	発生学校数	発生件数	加害生徒数	被害生徒数
57年度	1,028	2,340	12,088		346	702	3,429	
58年度	977	1,978	7,701	3,747	308	602	1,988	877
59年度	859	1,543	5,789	2,695	241	494	1,323	659
60年度	840	1,477	5,186	2,708	218	478	1,113	615
61年度	685	1,262	4,103	2,451	262	516	1,157	676
62年度	732	1,457	4,121	2,469	266	617	1,208	715
63年度	737	1,679	4,057	2,409	339	878	1,948	1,123
元年度	878	1,904	4,825	2,729	406	969	1,987	1,130
2年度	935	1,859	4,884	2,549	450	1,098	2,314	1,363
3年度	965	2,086	5,122	3,095	515	1,329	2,769	1,522
4年度	1,029	2,309	5,486	3,427	520	1,259	2,587	1,383
5年度	1,047	2,390	5,478	3,538	535	1,416	2,366	1,305
6年度	1,198	2,976	6,264	4,200	627	1,522	2,783	1,597
7年度	1,184	3,530	6,386	4,656	721	1,721	3,112	1,888
8年度	1,463	4,682	7,859	6,094	838	1,971	3,553	2,152

(グラフ) 生徒間暴力の発生状況



(4) 対人暴力の発生状況

対人暴力については、小学校で69件（前年度比4件増）、中学校で1,086件（前年度比144件減）、高等学校で417件（前年度比102件減）発生しており、小学校では増加しているが、中学校・高等学校では減少している。

加害児童生徒数は、小学校で100人（前年度比12人減）、中学校で1,439人（前年度比403人減）、高等学校で564人（前年度比131人減）となっており、小・中・高等学校とも減少している。

被害者人数は、小学校で71人（前年度比4人減）、中学校で1,309人（前年度比340人減）、高等学校で523人（前年度比165人減）であり、小・中・高等学校とも減少している。

（表2 - 4）対人暴力の発生状況

（合計）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害児童生徒数 (人)	被害者人数 (人)	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害児童生徒数 (人)	被害者人数 (人)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害児童生徒数 (人)	被害者人数 (人)
9年度	136	200	-	288	243	1,157	1,706	-	3,040	2,681	1,906	-	3,328	2,924
10年度	105	180	10.0	248	238	1,250	1,813	6.3	2,750	2,501	1,993	4.6	2,998	2,739
11年度	142	275	52.8	346	293	1,234	1,741	4.0	2,763	2,505	2,016	1.2	3,109	2,798
12年度	150	221	19.6	287	282	1,281	1,771	1.7	2,771	2,518	1,992	1.2	3,058	2,800
13年度	139	229	3.6	302	266	1,163	1,585	10.5	2,347	2,146	1,814	8.9	2,649	2,412
14年度	123	191	16.6	219	205	1,016	1,381	12.9	1,884	1,698	1,572	13.3	2,103	1,903

（小学校）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害児童数 (人)	被害者人数 (人)	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害児童数 (人)	被害者人数 (人)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害児童数 (人)	被害者人数 (人)
9年度	10	11	-	28	27	30	35	-	49	66	46	-	77	93
10年度	13	30	172.7	44	32	36	41	17.1	51	64	71	54.3	95	96
11年度	5	5	83.3	6	6	40	64	56.1	74	93	69	2.8	80	99
12年度	3	6	20.0	6	8	28	39	39.1	55	40	45	34.8	61	48
13年度	9	12	100.0	16	13	44	53	35.9	96	62	65	44.4	112	75
14年度	13	20	66.7	14	20	48	49	7.5	86	51	69	6.2	100	71

（中学校）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害生徒数 (人)	被害者人数 (人)	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害生徒数 (人)	被害者人数 (人)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害生徒数 (人)	被害者人数 (人)
9年度	89	149	-	185	172	722	1,148	-	2,147	1,837	1,297	-	2,332	2,009
10年度	60	104	30.2	124	118	767	1,166	1.6	1,847	1,656	1,270	2.1	1,971	1,774
11年度	96	214	105.8	267	240	778	1,165	0.1	1,912	1,702	1,379	8.6	2,179	1,942
12年度	106	154	28.0	197	194	803	1,188	2.0	1,895	1,625	1,342	2.7	2,092	1,819
13年度	83	148	3.9	201	176	744	1,082	8.9	1,641	1,473	1,230	8.3	1,842	1,649
14年度	67	116	21.6	145	126	665	970	10.4	1,294	1,183	1,086	11.7	1,439	1,309

（高等学校）

区分	学校内					学校外					合計			
	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害生徒数 (人)	被害者人数 (人)	発生学校数 (校)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害生徒数 (人)	被害者人数 (人)	発生件数 (件)	増減率 (%)	加害生徒数 (人)	被害者人数 (人)
9年度	37	40	-	75	44	405	523	-	844	778	563	-	919	822
10年度	32	46	15.0	80	88	447	606	15.9	852	781	652	15.8	932	869
11年度	41	56	21.7	73	47	416	512	15.5	777	710	568	12.9	850	757
12年度	41	61	8.9	84	80	450	544	6.3	821	853	605	6.5	905	933
13年度	47	69	13.1	85	77	375	450	17.3	610	611	519	14.2	695	688
14年度	43	55	20.3	60	59	303	362	19.6	504	464	417	19.7	564	523

(5) 器物損壊の発生状況

器物損壊については、小学校で404件（前年度比49件減）、中学校で8,692件（前年度比1,023件減）、高等学校で1,304件（前年度比497件減）発生しており、小・中・高等学校とも減少している。

加害児童生徒数は、小学校で475人（前年度比4人増）、中学校で7,043人（前年度比618人減）、高等学校で1,201人（前年度比225人減）となっており、中学校、高等学校では減少しているが、小学校では増加している。

（表2 - 5）器物損壊の発生状況

（合計）

区分	発生学校数 （校）	発生件数（件）	増 減率（％）	加害児童生徒 数（人）	被害額（万円）
9年度	1,996	7,371	-	6,683	21,844
10年度	2,583	10,377	40.8	8,707	22,977
11年度	2,756	10,722	3.3	9,218	23,063
12年度	2,966	11,853	10.5	9,845	25,654
13年度	2,891	11,969	1.0	9,588	22,585
14年度	2,707	10,400	13.1	8,719	18,179

（小学校）

区分	発生学校数 （校）	発生件数（件）	増 減率（％）	加害児童数 （人）	被害額（万円）
9年度	239	476	-	619	664
10年度	268	578	21.4	681	801
11年度	267	618	6.9	703	1,106
12年度	230	453	26.7	537	1,598
13年度	218	453	0.0	471	1,154
14年度	220	404	10.8	475	829

（中学校）

区分	発生学校数 （校）	発生件数（件）	増 減率（％）	加害生徒数 （人）	被害額（万円）
9年度	1,408	6,113	-	5,493	19,380
10年度	1,793	8,603	40.7	7,041	18,231
11年度	1,927	8,862	3.0	7,465	19,719
12年度	2,059	9,942	12.2	8,177	20,843
13年度	1,974	9,715	2.3	7,661	18,557
14年度	1,870	8,692	10.5	7,043	15,090

（高等学校）

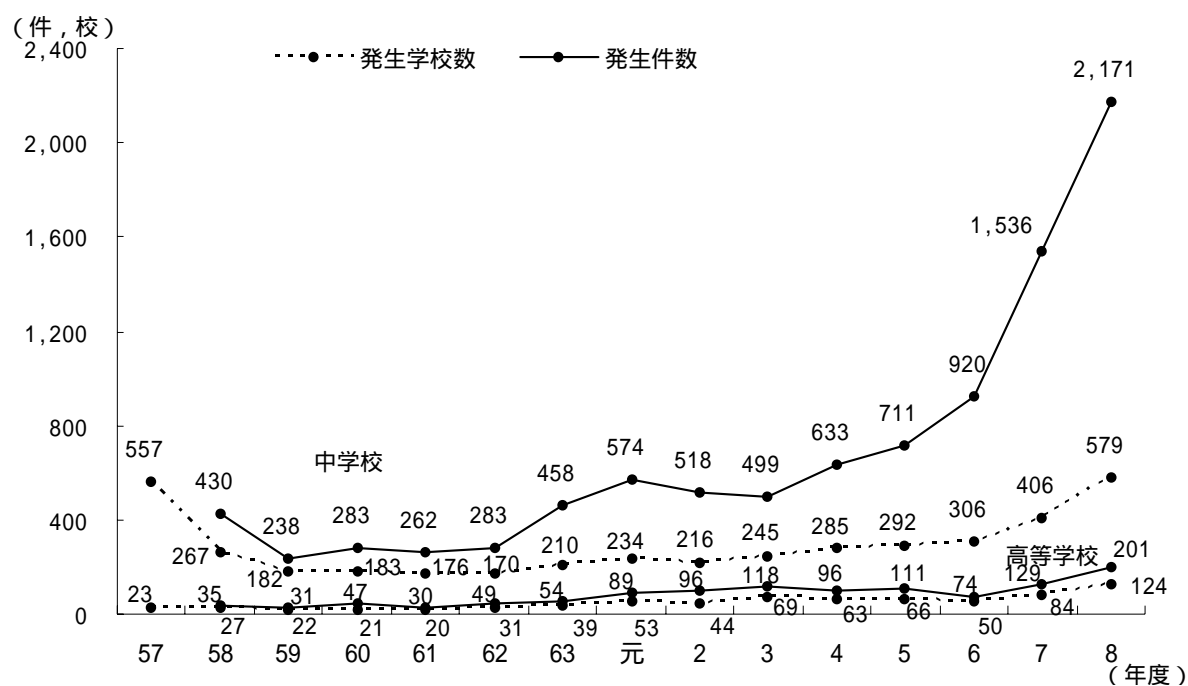
区分	発生学校数 （校）	発生件数（件）	増 減率（％）	加害生徒数 （人）	被害額（万円）
9年度	349	782	-	571	1,800
10年度	522	1,196	52.9	985	3,945
11年度	562	1,242	3.8	1,050	2,238
12年度	677	1,458	17.4	1,131	3,213
13年度	699	1,801	23.5	1,456	2,874
14年度	617	1,304	27.6	1,201	2,260

(参考) 平成8年度までの器物損壊の発生状況

区 分	中学校				高等学校			
	発生学校数	発生件数	加害生徒数	損害額(万円)	発生学校数	発生件数	加害生徒数	損害額(万円)
57年度	557	-	-	6,737	23	-	-	177
58年度	267	430	1,252	2,666	27	35	141	89
59年度	182	238	727	1,596	22	31	44	107
60年度	183	283	742	1,902	21	47	56	184
61年度	176	262	656	1,924	20	30	42	137
62年度	170	283	570	1,391	31	49	77	161
63年度	210	458	749	2,271	39	54	74	130
元年度	234	574	851	1,622	53	89	143	257
2年度	216	518	811	2,295	44	96	120	277
3年度	245	499	813	1,735	69	118	153	366
4年度	285	633	1,066	2,573	63	96	156	214
5年度	292	711	1,054	2,936	66	111	161	199
6年度	306	920	1,136	4,192	50	74	96	480
7年度	406	1,536	1,559	4,371	84	129	171	293
8年度	579	2,171	2,363	6,702	124	201	272	487

(グラフ)

器物損壊の発生状況



２．暴力行為の都道府県別発生状況

(表２－６) 暴力行為の都道府県別発生件数(件)

	都道府県	対教師 暴力	生徒間 暴力	対人暴力	器物損壊	暴力行為 総件数	1,000人当 たりの発生件数
1	北海道	53	179	37	216	485	0.8
2	青森県	58	164	19	205	446	2.5
3	岩手県	7	46	10	24	87	0.5
4	宮城県	54	250	26	208	538	2.0
5	秋田県	15	38	7	17	77	0.6
6	山形県	11	52	6	13	82	0.6
7	福島県	13	71	6	15	105	0.4
8	茨城県	153	451	47	301	952	2.7
9	栃木県	82	401	22	223	728	3.1
10	群馬県	16	89	12	38	155	0.7
11	埼玉県	163	1,004	128	451	1,746	2.4
12	千葉県	89	366	52	231	738	1.2
13	東京都	112	477	41	270	900	1.0
14	神奈川県	676	2,068	184	1,558	4,486	5.7
15	新潟県	105	245	33	280	663	2.3
16	富山県	29	72	9	26	136	1.1
17	石川県	28	75	6	7	116	0.9
18	福井県	8	35	6	17	66	0.7
19	山梨県	13	112	2	110	237	2.2
20	長野県	17	50	12	41	120	0.5
21	岐阜県	101	346	42	205	694	2.8
22	静岡県	183	506	57	318	1,064	2.6
23	愛知県	177	335	52	321	885	1.2
24	三重県	229	673	34	450	1,386	6.5
25	滋賀県	115	244	27	90	476	2.8
26	京都府	174	520	48	223	965	3.9
27	大阪府	500	2,347	155	697	3,699	4.3
28	兵庫県	474	831	66	607	1,978	3.3
29	奈良県	159	530	41	584	1,314	8.5
30	和歌山県	79	386	31	230	726	5.8
31	鳥取県	23	83	5	50	161	2.2
32	島根県	44	135	6	87	272	3.1
33	岡山県	138	488	40	234	900	4.1
34	広島県	184	734	65	280	1,263	4.1
35	山口県	92	367	34	257	750	4.7
36	徳島県	10	35	4	5	54	0.6
37	香川県	105	337	19	187	648	5.8
38	愛媛県	16	65	11	13	105	0.6
39	高知県	82	192	30	396	700	8.4
40	福岡県	137	715	61	575	1,488	2.8
41	佐賀県	4	46	7	5	62	0.6
42	長崎県	28	217	13	133	391	2.1
43	熊本県	20	70	15	48	153	0.7
44	大分県	14	109	13	12	148	1.1
45	宮崎県	11	32	5	13	61	0.4
46	鹿児島県	25	83	2	15	125	0.6
47	沖縄県	30	266	24	114	434	2.1
	合 計	4,856	16,937	1,572	10,400	33,765	2.5

注) 発生件数は、小・中・高等学校の学校内外(「器物損壊」は学校内のみ)における発生件数の合計

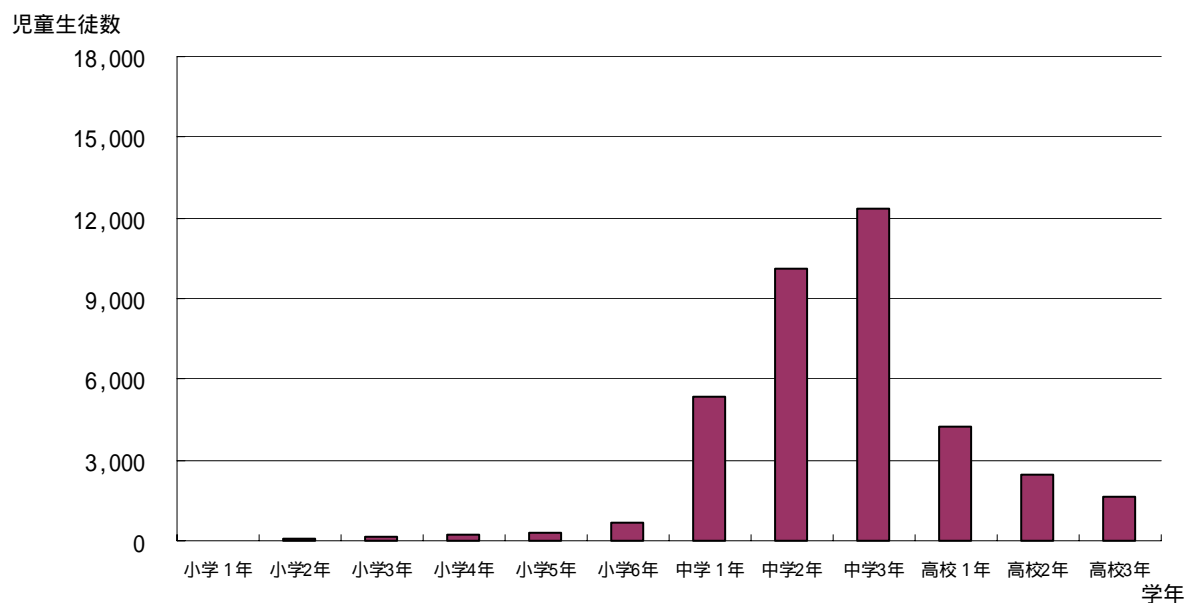
３．加害児童生徒の実態

暴力行為を起こした児童生徒（以下「加害児童生徒」という。）は、37,556人であり、その内訳や加害児童生徒に対する学校等の措置状況は以下のとおりである。

（１） 学年別加害児童生徒数

加害生徒数の学年間の比較では、中学校では、学年が進むにつれて多くなっており、高等学校では、逆に学年が進むにつれて少なくなっている。中学校、高等学校の全学年を通してみると、中学校３年生が12,378人と全加害児童生徒数の33.0%を占め、最も多くなっている。これらの傾向は、調査開始以来変わっていない。

（図２－２）学年別加害児童生徒



（表２－７）学年別加害児童生徒数

	小学校						中学校			高等学校			計
	１年生	２年生	３年生	４年生	５年生	６年生	１年生	２年生	３年生	１年生	２年生	３年生	
11年度	43	81	143	263	384	878	5,418	11,381	15,863	5,021	3,029	1,648	44,152
12年度	50	140	134	210	323	723	5,800	12,012	17,333	5,605	3,208	1,903	47,441
13年度	44	73	141	199	413	698	6,188	10,355	15,381	4,858	2,851	1,740	42,941
14年度	36	68	132	204	319	684	5,324	10,100	12,378	4,233	2,470	1,608	37,556

(2) 男女別加害児童生徒数

加害児童生徒数を男女別にみると、小学校、中学校、高等学校ともに男子がおよそ9割を占めている。

(表2 - 8) 男女別加害児童生徒数(人)

区分	男子			女子			計		
	学校内	学校外	計	学校内	学校外	計	学校内	学校外	計
小学校	1,101	221	1,322	110	11	121	1,211	232	1,443
中学校	20,545	4,323	24,868	1,899	1,035	2,934	22,444	5,358	27,802
高等学校	5,857	1,606	7,463	576	272	848	6,433	1,878	8,311
合計	27,503	6,150	33,653	2,585	1,318	3,903	30,088	7,468	37,556

(3) 加害児童生徒に対する学校の措置状況

加害児童生徒に対しては、その実態に応じ、出席停止の措置、退学、停学、訓告等の懲戒の措置等が講じられている。

加害児童生徒のうち小学校では1.3%、中学校では2.8%、高等学校では85.0%の児童生徒が何らかの措置を受けている。

その内訳をみると、小学校・中学校では「訓告」が最も多くなっている。

高等学校では、「自宅学習・自宅謹慎等」が最も多く、以下「停学」、「退学・転学（懲戒退学を除く）」「訓告」の順となっている。

(表2 - 9) 加害児童生徒に対する学校の措置状況(人)

区 分			小学校					中学校					高等学校				
			10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
退学 転学	懲戒 退学	学校内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	14	19	10	8
		学校外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	10	9	5	12
		小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53	24	28	15	20
	その他	学校内	1	1	1	2	3	39	33	39	29	21	435	413	483	377	347
		学校外	0	1	0	2	0	6	33	7	45	15	426	425	452	425	330
		小計	1	2	1	4	3	45	66	46	74	36	861	838	935	802	677
停学	学校内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,163	1,275	1,227	1,188	1,196
	学校外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	463	517	533	459	358
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,626	1,792	1,760	1,647	1,554
出席 停止	学校内	0	0	0	0	0	0	46	49	41	30	24	-	-	-	-	-
	学校外	0	0	0	0	0	0	5	5	0	10	2	-	-	-	-	-
	小計	0	0	0	0	0	0	51	54	41	40	26	-	-	-	-	-
自宅学習 自宅謹慎等	学校内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,099	4,245	4,297	3,776	3,393
	学校外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,587	1,439	1,548	1,076	910
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,686	5,684	5,845	4,852	4,303
訓告	学校内	34	24	20	31	14	676	585	651	469	533	452	452	370	562	560	456
	学校外	0	0	6	1	2	235	150	203	240	184	90	90	97	137	72	55
	小計	34	24	26	32	16	911	735	854	709	717	542	542	467	699	632	511
計	学校内	35	25	21	33	17	761	667	731	528	578	6,187	6,187	6,317	6,588	5,911	5,400
	学校外	0	1	6	3	2	246	188	210	295	201	2,581	2,581	2,488	2,679	2,037	1,665
	小計	35	26	27	36	19	1,007	855	941	823	779	8,768	8,768	8,805	9,267	7,948	7,065
加害児童生 徒数	学校内	1,604	1,588	1,377	1,326	1,211	23,724	25,290	27,543	25,311	22,444	6,965	6,965	6,985	7,765	7,188	6,433
	学校外	225	204	203	242	232	7,034	7,372	7,602	6,613	5,358	2,800	2,800	2,713	2,951	2,261	1,878
	小計	1,829	1,792	1,580	1,568	1,443	30,758	32,662	35,145	31,924	27,802	9,765	9,765	9,698	10,716	9,449	8,311
加害児童生徒 全体に占める 割合(%)	学校内	2.2	1.6	1.5	2.5	1.4	3.2	2.6	2.7	2.1	2.6	88.8	88.8	90.4	84.8	82.2	83.9
	学校外	0.0	0.5	3.0	1.2	0.9	3.5	2.6	2.8	4.5	3.8	92.2	92.2	91.7	90.8	90.1	88.7
	小計	1.9	1.5	1.7	2.3	1.3	3.3	2.6	2.7	2.6	2.8	89.8	89.8	90.8	86.5	84.1	85.0

注1) 「退学・転学」中の「その他」とは、勸奨・申し出による退学及び転学である。

注2) 「訓告」とは、校長が学校教育法施行規則第13条に定める懲戒処分としての「訓告」であることを明示して行ったものであり、事実上の懲戒として行われる単なる「叱責」等はこれに含まれない。

(4) 加害児童生徒に対する警察等の措置状況

加害児童生徒に対しては、学校において懲戒等の措置がとられるほか、暴力行為の実態によっては、警察の補導等の措置がとられることがある。

加害児童生徒のうち、小学校では 4.2%、中学校では 12.3%、高等学校では 10.0%の児童生徒が警察の補導等の措置を受けている。

その内訳をみると、小学校では「児童相談所」、中学校・高等学校では、「警察の補導(警察署限り)」がそれぞれ最も多い。

(表 2 - 10) 加害児童生徒に対する警察等の措置状況 (人)

区 分		小学校					中学校					高等学校					
		10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	
警察の補導(警察署限り)		学校内	7	4	4	7	2	1,015	900	965	822	701	70	85	115	54	47
		学校外	11	11	7	17	18	1,043	1,093	1,039	903	754	387	336	461	324	269
		小計	18	15	11	24	20	2,058	1,993	2,004	1,725	1,455	457	421	576	378	316
家 庭 裁 判 所	保護的措置	学校内	0	2	0	1	0	667	638	780	618	481	58	36	92	76	59
		学校外	0	0	0	0	1	607	547	632	671	507	283	279	399	282	240
		小計	0	2	0	1	1	1,274	1,185	1,412	1,289	988	341	315	491	358	299
	保護観察	学校内	0	0	2	2	0	153	233	324	231	247	24	20	37	13	17
		学校外	0	2	1	0	0	139	197	301	202	243	122	120	241	137	129
		小計	0	2	3	2	0	292	430	625	433	490	146	140	278	150	146
	児童自立支援施設への入所	学校内	1	2	4	1	1	69	80	70	54	51	0	0	1	1	0
		学校外	2	0	4	2	3	34	49	65	45	33	0	0	2	0	0
		小計	3	2	8	3	4	103	129	135	99	84	0	0	3	1	0
	少年院への入所	学校内	-	-	-	-	-	52	57	72	55	65	6	4	6	5	4
		学校外	-	-	-	-	-	110	100	150	96	96	49	73	54	41	62
		小計	-	-	-	-	-	162	157	222	151	161	55	77	60	46	66
	少年刑務所入所	学校内	-	-	-	-	-	2	0	5	4	1	0	0	1	1	0
		学校外	-	-	-	-	-	2	0	1	3	3	9	0	7	3	2
		小計	-	-	-	-	-	4	0	6	7	4	9	0	8	4	2
児童相談所		学校内	25	17	21	17	25	182	237	305	278	168	0	0	0	0	1
		学校外	10	8	3	11	10	133	145	126	123	77	0	0	1	2	0
		小計	35	25	24	28	35	315	382	431	401	245	0	0	1	2	1
計		学校内	33	25	31	28	28	2,140	2,145	2,521	2,062	1,714	158	145	252	150	128
		学校外	23	21	15	30	32	2,068	2,131	2,314	2,043	1,713	850	808	1,165	789	702
		小計	56	46	46	58	60	4,208	4,276	4,835	4,105	3,427	1,008	953	1,417	939	830
加害児童生徒数		学校内	1,604	1,588	1,377	1,326	1,211	23,724	25,290	27,543	25,311	22,444	6,965	6,985	7,765	7,188	6,433
		学校外	225	204	203	242	232	7,034	7,372	7,602	6,613	5,358	2,800	2,713	2,951	2,261	1,878
		小計	1,829	1,792	1,580	1,568	1,443	30,758	32,662	35,145	31,924	27,802	9,765	9,698	10,716	9,449	8,311
加害児童生徒全体に占める割合(%)		学校内	2.1	1.6	2.3	2.1	2.3	9.2	8.5	9.2	8.1	7.6	2.3	2.1	3.2	2.1	2.0
		学校外	10.2	10.3	7.4	12.4	13.8	30.4	28.9	30.4	30.9	32.0	30.4	29.8	39.5	34.9	37.4
		小計	3.1	2.6	2.9	3.7	4.2	13.8	13.1	13.8	12.9	12.3	10.3	9.8	13.2	9.9	10.0

注 1) 最終的な措置が確定している場合は該当する措置、最終的な措置が確定していない場合は各年度末現在の状況により計上されている。

注 2) 「保護的措置」には、調査中、審判中のものも含む。

注 3) 「児童自立支援施設への入所」には、児童相談所から措置されたものも含む。

(参考) 平成8年度までの加害生徒に対する警察等の措置状況

区 分		警察の補導 (警察署限り)	家庭裁判所					児童相談所	計	加害生徒全 体に占める 割合
			保護的 措置	保護観察	教護院への 入所	少年院への 入所	少年刑務所 への入所			
中 学 校	元年度	1,402	673	104	49	30	1	127	2,386	35.7
	2年度	1,183	555	91	43	27	0	111	2,010	30.0
	3年度	1,096	437	74	26	34	2	105	1,774	25.9
	4年度	940	428	92	30	33	0	118	1,641	21.8
	5年度	815	412	73	31	31	7	117	1,486	19.7
	6年度	706	454	65	41	27	1	82	1,376	16.5
	7年度	681	372	89	50	29	0	114	1,335	14.9
	8年度	820	529	119	60	33	0	138	1,699	14.6
高 等 学 校	元年度	97	38	5	0	4	0	0	144	6.2
	2年度	112	34	7	0	0	0	0	153	5.7
	3年度	39	76	4	0	1	0	0	120	3.7
	4年度	80	55	5	0	2	2	0	144	4.8
	5年度	76	44	5	0	2	1	1	129	4.7
	6年度	38	30	2	0	3	1	0	74	2.4
	7年度	80	84	8	0	4	0	0	176	5.0
	8年度	83	88	6	0	3	1	0	181	4.4